

# 広報ちゅうぎん

八月号

平成二十年八月 一日発行

## もくじ

脊髄損傷 残った機能で自立訓練 二ページ

医療事故防止安全対策について 三ページ  
Whatis

骨粗鬆症 四ページ

TIA 一過性脳虚血発作（ ）について 五ページ

平成二十年六月 入退院状況 六ページ

# 脊髄損傷 残った機能で自立訓練

院長 溝口 照章

脊髄とは、脳からの命令を体全体に伝えたり、逆に体内のあらゆる感覚情報を脳へ伝える中継点といえます。脊椎 脊髄を囲む周囲の背骨の

ことです」と脊髄の関係は、ちよつど釣りのリール竿 さお」とそのガイドを通る釣り糸のようなものです。脊髄は脳に近い部位から頸髄・

胸髄・腰髄・仙髄 に分かれており、肘を伸ばす神経は頸髄の6番目、

股関節を曲げる神経は腰髄の2番目からというように決まっております、感覚全般 温度、痛覚、触覚、圧痛覚、振動覚など) についても同様のことが言えます。

頸髄の損傷といえば、バイクでの転倒や高所よりの落下、潜水による

空気塞栓などの原因が多いのですが、一概に「脊髄を損傷した」といいます。その損傷の状態により今後の回復に違いがでてきます。分

かりやすく表現すれば、頸髄を野菜の輪切りのように完全に寸断されたような損傷状態であるのか、または竹を折った時のような不完全な損傷

状態であるのかで、その後の残存機能は変化しますし、殆ど運動機能に障害が残らないような頸髄損傷もあります。

障害部位によってリハビリ内容は異なつてきますが、基本的には①床ずれや関節のこわばり、骨がもろくなる、起立性低血圧などの二次的な問題を最小限に防ぐ。②排尿、排便の管理をしっかりと行うこと。③精神的なサポートをしっかりと行う。④残された機能をどのように今後の日常生活に生かせるかを考えます。

両上肢の機能が残存している状況 胸髄損傷) では、腕や肩、握力の鍛錬に努め、車いす駆動、車いす ベッドでの移乗、そして排泄の自立へとつなげる訓練を強化します。また腰髄損傷では、車の運転をはじめ、すべての日常生活で自立できるように職業訓練まで含めた幅広い訓練を行っていきます。このように損傷を受けた脊髄の部位、損傷の程度により今後の残存機能が異なるため、訓練内容が異なることが特徴といえるでしょう。

この数年、これまでは不可能とされていた脳や脊髄の再生方法の研究も進歩しており、損傷を受けた脊髄自体の治療 再生医療) も今後、期待したいものです。その日のためにも、骨の強さや関節の動きを維持するといった日々の基本的な管理が必要であることはいうまでもありません。

# 医療事故防止安全対策について

安全対策委員会 猪原栄二

皆さん、医療事故に使われている用語を耳にされたことはありませんか。今回、医療事故に使われている用語を説明したいと思います。

## 【サスク】

一般に危険という意味を表します。具体的には事故発生の条件、状況、要因、環境、事故発生の可能性、場合によっては事故それ自体をあらわします。

## 【医療過誤】

医療関係者が当然払うべき業務上の注意義務を怠ったために生じた医療事故を言います。

## 【インシデント】

患者様に障害を及ぼすにはいたらなかったが日常の診察現場でヒヤリとしたハットした出来事をいいます。

## 【アクシデント】

いわゆる医療事故を意味し医療行為の中で患者様に障害が及び既に損害が発生しているものを言います。

最近の医学、医療技術の進歩発展が医療の細分化、機械化、さらに医療行為の複雑化をもたらしその結果医療従事者に高度な知識、技術が求められるようになってきました。当院においては医療事故の防止を図るために医療事故防止対策委員会が設置されています。委員会では院長先生はじめ看護師、介護士、リハビリ、PT、OT、ST、栄養、薬剤師、事務と全職種がメンバーとなり定期的に委員会を設けています。当院における医療事故は、筋力アップに伴い出来ると思う急な立ち上がりによる転倒、車椅子やベットからの滑り落ち等があります。また、内服用時間の飲み間違い、内服の飲ませ忘れなどが主に報告されております。事故防止するために発生要因や今後の対策が、その都度家族にも状況を報告しております。毎朝、全体ミーティングで報告することにより今後の対策、予防など他職種間においても共有できるシステムになっています。

リハビリ病院という中で、身体、精神に障害をもち歩行一つにしても転倒により医療事故につながる危険性は高いものです。しかし私たちはいかに患者様の安心と安全が確保された機能回復訓練を提供することを前提に、一日も早い回復を願い、観察、巡視の強化、先回りの対応、声掛け、他職種間との情報を共有し医療事故をおこなさないために常に危機管理をもち対応していきたい

と思えます。

# What is

## 骨粗鬆症

薬剤師 米田 達徳

骨粗鬆症は骨の量が減少すると同時に、骨の中の構造が変化して質が低下し、骨が弱くなる病気です。そのため通常なら骨折しないような軽い力が加わっただけで骨折しやすくなります。また、脊椎がつぶれたり変形したりすると背中への痛みや腰痛も現れます。高齢者の骨折は寝たきりの原因になることもあるので注意が必要です。ちなみに骨粗鬆症は女性に多い病気です。女性はもともと男性より骨量が少ないのに加え閉経後、急に骨量が減るからです。ステロイド製剤長期内服においても骨粗鬆症になりやすくなります。年齢が上がるにつれて骨粗鬆症になる可能性が高まりますので早めに予防することが大切です。

### 骨折しやすい部位

背骨・手首・腕の付け根・大腿骨 足の付け根) など

骨粗鬆症を予防するには

カルシウムなどの栄養を十分に摂りましょう。また、適度な運動と日光を浴びることによりカルシウムの効果が高まりますので積極的にいきましょう。アルコールや喫煙はカルシウムの吸収を妨げますので控えめに！

### 骨粗鬆症に対する主な治療薬

ビスフォスフォネート製剤 当院、フォサマック) ・ ・ 骨の破壊を抑えます。

活性型ビタミンD3 当院、カルフィーナ) ・ ・ カルシウムの吸収を高めます。

ラロキシフェン エビスタ) ・ ・ 閉経に伴う骨の破壊を抑えます。

カルシウム製剤 当院、乳酸カルシウム) ・ ・ カルシウムを補給します。

ビタミンK 当院、グラケー) ・ ・ 骨の形成を促進し骨の破壊を抑えます。

カルシトニン注製剤 当院エルシトニン注) ・ ・ 骨粗鬆症における疼痛を改善します。

# 一過性脳虚血発作(TIA)

## について

医師 澤田 稔夫

TIA

とは虚血性脳血管障害により脳神経症状が急激に発生し、一定時間の

うちに消失するものをいう。即ち、急に片方の顔や手足がしびれる、力が入らなくなる。急に歩けなくなる、足が思うように動かなくなる。急に口がもつれ回らなくなる、急に言葉が出なくなる。急に片方の目が見えにくくなる。めまいがしたり、バランスが取れなくなる。寝ぼけたように意識がもうろうとする。意識がなくなる。などのことがあられ24時間以内に完全に消失する病態を

TIA

言いが、定型的な発作持続時間は2-15分であると言われている。

TIA

2006年米国立脳卒中協会ガイドラインによると はよく見られる症

状であり脳卒中(脳に突発する血管障害)の重要な前兆である。その約30%は5年以内に不可逆性の脳梗塞(脳血管の閉塞により脳が障害される疾患)となるが、 から脳梗塞を起した例ではその半数が1年以内に、20%は1

TIA

カ月以内に発症している。特に発症後2-3日は脳卒中中のリスクが高いことが示されており、中でも短時間に発作が頻発し、しかも持続時間が徐々に長くなっていくクレンジングタイプは不可逆的脳梗塞の発症が切迫

TIA

していることを示しており緊急入院が必要である。

TIA

の病因は大きく3つに分けられる。第1は微小血栓で頸動脈等の頭蓋外大血管や頭蓋内大血管の壁に形成された血栓(血の塊)が剥離し微小栓子となって脳内血管を「過性に閉塞するもので約90%を占めるが、持続は数分程度と比較的短い。第2の心原性血栓は心臓腔内に生じた血栓が小さければ発症する、約10%以下の比率であるが20-30分以上と長いことが多い。血行動態異常で起立性低血圧、降圧剤の過量投与で全身血圧の低下や脱水状態などの原因でも発症してくる。20-30分以上と長い。

TIA

の危険因子としては血圧、糖尿、高脂血症、喫煙があげられる。他にも脱水、大量飲酒、感染、肥満、ストレスに注意が必要である。血圧は最初の血圧にかかわらず140/90mmHg以下、どの臓器についても基本的には低いほうが良いと言える。空腹時血糖は126mg/dl未満。脳梗塞に関しては「コレステロール値が上昇するほど危険因子となる。全ての喫煙者に禁煙を勧めるべきである。

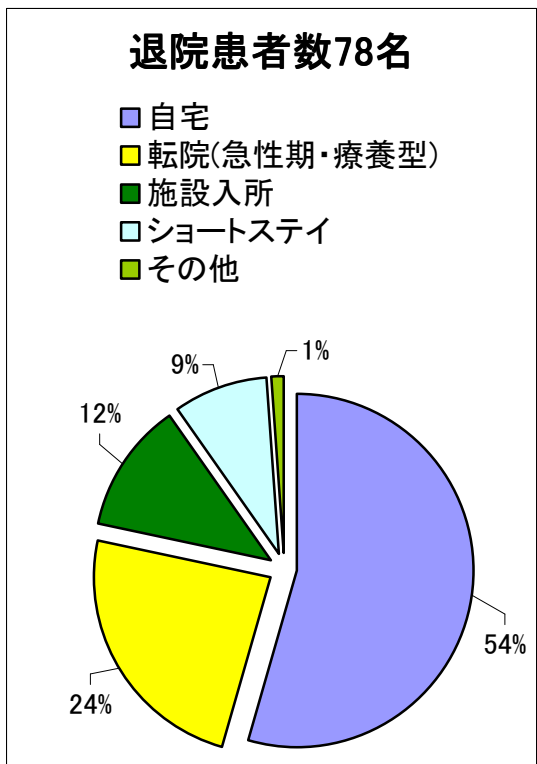
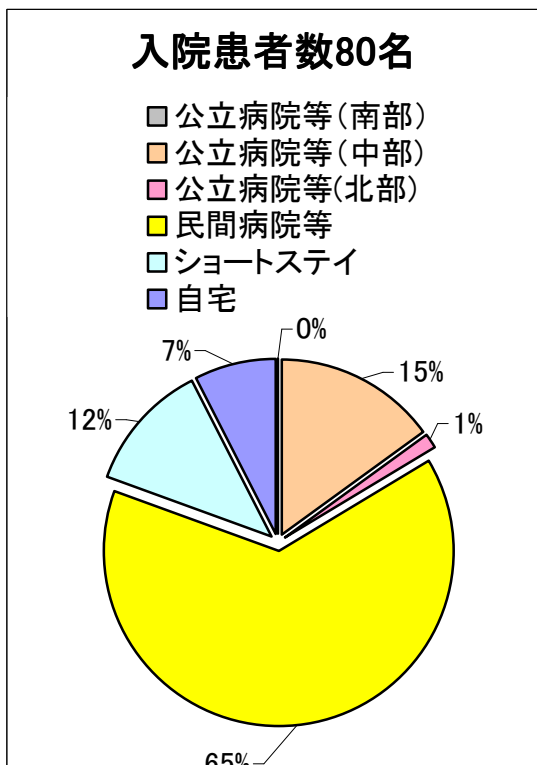
これらのことを踏まえて脳、血管、動脈、心臓、血液等の諸検査を専門家の

TIA

監視のもとに行うこと、特に発症1カ月以内の患者については早期のリスク評価と治療を開始することが、その後の脳梗塞の発症を抑える上で極めて重要と言える。



# 平成 20 年 6 月入退院状況



ちゅうざん病院 〒904-2151 沖縄市松本6丁目2番地1号  
 電話:982-1346 FAX:982-1347 「広報ちゅうざん」 編集:濱盛

# 第二回 家族会のお知らせ

【内容】 ● 介護保険・失語症についての勉強会

日時 場所 ● 平成二〇年八月二三日 (土) 五階研修ホール

# 院内研究発表会

日時・平成二十年八月二十四日(日)午前八時〜午後一時

場所・ちゅうざん病院 五階研修ホール

# 介護保険相談窓口 定期開設について

● 目的・スタッフ・患者さん・家族への情報提供。介護保険のことでわからない点がありましたらご相談ください。

● 日時・第二金曜日 午後二時〜四時

● 担当者・琉球メディカルズ ケアマネージャー

● 対象・ちゅうざん病院 入院中の患者さん・家族

● 内容・介護保険全般 ①申請方法について ②介護保険

で出来ること ③住宅改修 ④福祉用具の種類・申請方

法 ⑤介護保険で利用できるサービスについて ⑥その他

介護保険関連